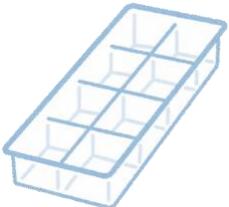


上手に手間抜き♪ フリージング大作戦

#製氷皿

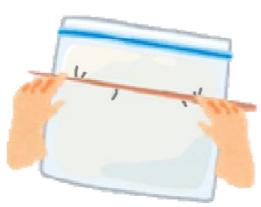
汁物向き

凍らせた後は、
フリーザーバッグに
入れて保存する



#フリーザーバッグ

ペースト状の食品向き
筋目をつけて冷凍する
と使いたい分を折って
使えます



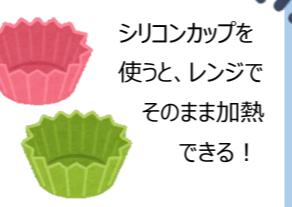
#ラップ

少量の食品向き
ラップで包み、
乾燥しないように
フリーザーバッグに
入れる



#仕切り容器パック

小分けの冷凍向き
1食分ずつ、
密閉容器に入れて
冷凍する



知っ得!! 食材別冷凍テクニック!!

#おかゆ

食べる量が少ないときは製氷皿。
量が増えてきたら1食ずつ。

#野菜・いも類

ゆでてから冷凍。
じゃがいもは、ゆでてつぶしてから冷凍。

#魚、肉

ゆでてから、ラップに包んで冷凍。

#大豆製品

豆腐は冷凍不可。納豆は冷凍可。

*離乳食に
冷凍野菜を使ってもOK

- * 新鮮な食材を使う！
- * 冷ましてから冷凍する！
- * 解凍するときは、
グツグツするまで加熱する！
- * 再冷凍はしない！
- * 1週間をめどに使い切る！

★上手に手間抜き♪ 電子レンジを使おう

※記載している材料は作りやすい分量です

#ゆでる、蒸す

→食材をラップで包んでレンジで加熱
* ふんわり包むのがコツ!!
もしくは、
耐熱容器に入れて、少量の水を
加え、ラップをかけてレンジで加熱

#とろみあんを作る

→耐熱容器に、だし汁 100ml を入れてレンジで加熱する
(500W で 1 分半程度)。一度取り出し、水溶き片栗粉(片栗粉小さじ 1 : 水小さじ 2 ~ 3)を入れて混ぜて、レンジで加熱する(500W で 30 秒程)。熱いうちによくかき混ぜる。

* 時々混ぜることで、加熱ムラが防げます！

#ホワイトソースを作る

→耐熱容器に、小麦粉 20g とバター 20g を入れて、ラップをせずにレンジで加熱する(500W で 1 分程)。
バターが溶けたら、泡だて器でよく混ぜる。牛乳 140ml を少しづつ入れて混ぜる。
ラップをして再びレンジで加熱し(500W で 2 分程)、泡だて器でしっかり混ぜる。

第4次札幌市食育推進計画

健康寿命の延伸に向けて「食を通して豊かな人間性を育みます」を基本理念とした、
「第4次札幌市食育推進計画」(令和5年度～令和9年度)を策定しました。



ママ&パパの“?”を解決! 離乳食ガイド

ゆでる
知っ得テクニック!!

* 炊飯する際に、洗って皮をむいた
にんじん・じゃがいもなどを丸ごと
アルミホイルでぴったりくるみ、
炊飯準備をしたお釜に入れる。
(炊飯と同時に野菜をやわらかく
煮ることができます)

離乳食では、食材を加熱
するのが基本です。
人肌程度に冷ましてから
あげましょう。
ただし、果物は加熱しなく
ても大丈夫です。

生後 7~8 か月頃までの調理によく使う♪

離乳食づくりの基本作業



すりばち、すりこぎのセットは、
ひと組準備するとよいでしょう。

つぶす

知っ得テクニック!!

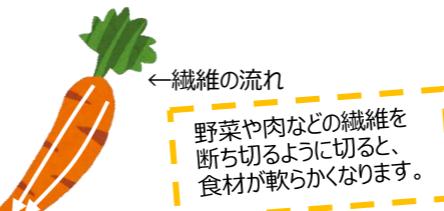
* かぼちゃなどをラップで包み、
電子レンジで加熱する。軟らかくなったら皮を取り除き、再びラップで包み、指で押しつぶす。

* ゆでたじゃがいもなどを小皿に入れ、フォークの背で押しつぶす。

#すりつぶす

#つぶす

軟らかくなるまで加熱した
食材を細かくします。
はじめは、すりばち・すりこぎ
などを使い、なめらかになるまで
すりつぶしましょう。



#きざむ

食材の繊維を短くして
噛みやすします。

→使う道具～包丁、
キッチンバサミなど

#すりおろす

きざむよりも食感が
ふんわりとします。
繊維を断ち切るような
角度でおろすのがコツ。



すりおろす
知っ得テクニック!!

* ほうれん草をゆで、葉先のみを
ラップでくるんで冷凍。
凍ったままおろし金ですりおろし、
水分を加えて加熱する。
(葉物野菜の場合、“すりつぶす”
より、仕上がりがきれい)
* ゆでて冷凍した魚・ささみにも
応用 OK。

#裏ごしする

食材をなめらかに、
ふんわりさせます。

→使う道具～
裏ごし器、茶こし、みそこし
&スプーン、へらなど



#ほぐす

肉や魚の骨や皮、筋などを取り除き、
身をバラバラにします。

→使う道具～はし、フォークなど



#のばす

つぶした食材に湯冷ましやミルクなどを加え、
かたさを調整します。

→離乳食では、沸騰させた水を使いましょう

とろみづけ 知っ得テクニック!!

* ゆでてほぐした魚の身に水分を加え
加熱。沸騰したら、水溶き片栗粉
(片栗粉 1 : 水 2 ~ 3)を回し入れ、
ひと煮立ちさせる。

* 片栗粉の代わりに、生のじゃがいもを
すりおろして加え、加熱してもとろみが
つきます。

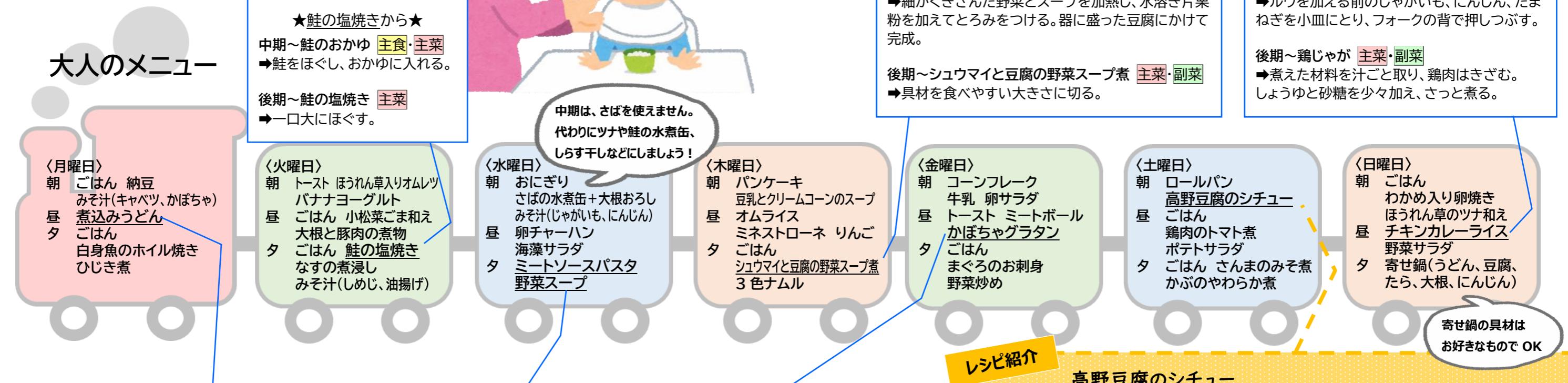


大人の食事から取り分け 1週間のメニュー

離乳食の回数が増えてくると、作るのがおっくうになることも。
大人の食事から取り分けると、手間がはぶけるのでおすすめです！
なるべく主食・主菜・副菜をそろえた献立を心がけましょう。

* 主食	ごはん パン～後期からはロールパンも使えます。 めん～マカロニや細めのパスタも使えます。 ※コーンフレークやオートミールも使えます。
* 主菜	魚、肉、卵、大豆製品など
* 副菜	野菜、いも、海藻、きのこなど

大人のメニュー



★煮込みうどんから★
中期～うどんのくたくた煮 **主食・主菜・副菜**
→うどん、にんじん、ほうれん草を細かくきざんで。鶏肉はさらに細かく。長めに煮ましょう。

後期～煮込みうどん **主食・主菜・副菜**
→うどんは1～2センチに、ほうれん草と鶏肉は食べやすいよう細かく切る。

★ミートソースパスタ&野菜スープから★
中期～パスタの野菜あんかけ **主食・副菜**
→野菜スープの野菜を細かくきざみ、スープとともに加熱し、水溶き片栗粉を加えてとろみをつけておく。軟らかくゆでて細かくきざんだパスタとからめる。

後期～ミートソースパスタ **主食・主菜**
→ゆでたパスタと少量のミートソースとからめて小鉢に盛り、キッチンバサミでめんを1～2センチに切って仕上げる。

★かぼちゃグラタンから★
中期～かぼちゃムース **副菜**
→かぼちゃは皮を除いてあらくつぶし、水溶き片栗粉を加えて加熱し、固さを調整する。

後期～かぼちゃグラタン **副菜**
→グラタンに牛乳を加えてレンジで加熱する。

中期・後期(生後7～11か月頃)の
取り分け食をご紹介♪

取り分けのコツ

- * 大人のメニューを作るとき、赤ちゃんが食べられる食材を入れるようにしましょう。
- * 味付け前に取るか、できあがりの味をうすめるなどし、味が濃くならないように気をつけましょう。
- * 「できあがりをつぶす、きざむ」「更に加熱をして軟らかくする」など、食べやすくなるひと手間を加えましょう。

下記のメニューは、
すべて取り分けが可能です！

#離乳食の量

- * 本やフードモデルなどで示されている離乳食の量は、あくまでも目安です。
- * お子さんの食欲や、成長・発達の状況に応じて、量を調節しましょう。

#ベビーフードの活用

- * うす味と固さに配慮されており、添加物などは極力控えて作られています。上手に活用しましょう。
- * 「主食は自分で準備し、おかずのみベビーフード」「お出かけの際に活用」「非常時のためのストック」「離乳食づくりのヒントに味見」などに使えて便利です。
- * 使用の際は、月齢に合うか、未経験の食材が複数含まれていないか確認して使用しましょう。

★シウマイと豆腐の野菜スープ煮から★

中期～豆腐の野菜あんかけ **主菜・副菜**

→細かくきざんだ野菜とスープを加熱し、水溶き片栗粉を加えてとろみをつける。器に盛った豆腐にかけて完成。

後期～シウマイと豆腐の野菜スープ煮 **主菜・副菜**

→具材を食べやすい大きさに切る。

★チキンカレーライスから★

中期～じゃがいもの煮つぶし **副菜**

→ルウを加える前のじゃがいも、にんじん、たまねぎを小皿にとり、フォークの背で押しつぶす。

後期～鶏じゃが **主菜・副菜**

→煮えた材料を汁ごと取り、鶏肉はきざむ。しょうゆと砂糖を少々加え、さっと煮る。

レシピ紹介

高野豆腐のシチュー

材料(大人4人分)

高野豆腐…40g にんじん…中1本 たまねぎ…中1個 じゃがいも…中2個 ブロッコリー…1/2房 水…400ml 固形スープの素…2個 牛乳…400ml 米粉…大さじ4 サラダ油…大さじ1

米粉にすることでルウを作る必要もなく、ダマになりにくいので、簡単かつ失敗知らず♪水溶き片栗粉で代用OK。

作り方

- ①にんじんとじゃがいもは乱切り、たまねぎはうす切りにする。
- ②ブロッコリーは小房に分けて、ゆでておく。高野豆腐は水戻しし、水分をしぼって一口大に切る。
- ③鍋にサラダ油を熱し、①を炒め、水を加えて煮る。さらに高野豆腐と牛乳を半量加えて煮る。
- ④スープの素を加えて溶かし、残りの牛乳と米粉をよく混ぜ合わせながら加え、とろみがつくまで煮る。
- ⑤ブロッコリーを加え、器に盛る。

取り分け手順

中期 ブロッコリーをあらみじん切りにする(★1)。

煮えた材料を取り出し、あらみじん切りにする(★2)。煮汁を小鍋にとり、★2を加えて火にかけ、米粉を牛乳に溶いたもの、または水溶き片栗粉を加えてとろみがつくまで煮る。塩を少し加えてもOK(★3)。★3に★1を加えて完成。

後期

できあがりを取り出し、牛乳でのばしてうす味にする。